

熊本市立植木病院で診療を受けられる皆様へ

熊本市立植木病院（当院）では、下記の研究を行っておりますのでお知らせいたします。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお知らせください。

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。

1. 研究課題：オピオイド導入時速放性オピオイド単独で開始された悪性腫瘍患者症例の検討
2. 対象者：2014年4月1日～、熊本市立植木病院で悪性腫瘍の症状コントロール目的でオピオイドを開始された方
3. 研究期間：2017年9月1日～
4. 研究責任者：熊本市立植木病院 外科 松尾彰宣
5. 研究の目的：

進行再発の悪性腫瘍は治療経過中においてさまざまな苦痛症状をとまいません。通常の鎮痛剤のみでは症状コントロールが不十分となる場合には、適切なタイミングで医療用麻薬であるオピオイドを開始する必要があります。しかし、オピオイド導入時点においては、徐放性製剤のオピオイドの場合副作用により継続困難なこともあるため、より副作用の出にくい速放性製剤のオピオイドのみを使用しオピオイド導入がすみやかに行えれば以後の症状コントロールも良好になるのではないかと考えています。
6. 研究の方法：

上記対象の方において通常診療時や診療録（カルテ）から、がんに伴う症状と使用した薬剤とその効果、ほか副作用の有無などのデータを集積していき、オピオイド導入により適した方法の検討や予後への影響等を検討します。
7. その他：

本研究で使用される診療情報は通常の診療課程で得られたもののみですので、患者様に不利益はございません。また、研究のため新たに検査を追加することはありません。今回の研究で解析する項目に、遺伝子情報は一切含まれておりません。

問い合わせ先：個人情報保護相談窓口

TEL：096-273-2111（内線：101）